

しらぬたの池モミ・スギ希少個体群保護林

希少-79

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 伊豆森林管理署
所在地	静岡県 賀茂郡 伊豆町
面積	39.96ha
設定年	1991(H3)年
保護林の概要 (設定目的)	モミ、スギ等の針葉樹とケヤキ等の広葉樹が混交する天然林で、原生的状态を保ち、シラヌタの池はモリアオガエルの生息地として知られ、静岡県天然記念物「シラヌタの池とその周辺の生物相」に指定されており、学術上貴重である。このため、モリアオガエルの生息地として貴重な針広混交林を形成している群落の希少な個体群を保護するため設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2010年、2015年、2020年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、モミ・スギ群落の生育地において調査プロットを計1箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。森林生態系多様性基礎調査の結果も活用。また、保護林内1箇所において、モリアオガエル生息環境調査を実施した。
結果概要	森林詳細調査について、保護対象種であるモミを含め、低木層、草本層が全体的に極めて少なく、ニホンジカの食害による影響が顕著に表れている。モリアオガエル生息環境調査については、過年度調査と比較し特に大きな変化は認められず、モリアオガエルの生息も確認できたことから、産卵環境としての機能を維持していると考えられるが、池の流出口付近の土砂堆積による立木の枯損や裸地化が見られる。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。